

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2016年 8月



6月定例会議会号 No.82



スポーツ大好き 東諸福公園 (諸福1丁目)

東諸福公園は市西部地域の近隣公園の一つで、地域の憩いの場として親しまれています。併設されている多目的広場ではソフトボールをはじめとしたスポーツの大会や練習などが頻繁に行われ、活発な掛け声が響いています。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより(バックナンバー)など、市議会の情報が満載です。

大東市議会ホームページ

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072 - 870 - 0763

もくじ

6月定例会議会のあらまし	2~3
市議会レポート	3
代表質問	4~6
一般質問	7~10
一般質問項目/議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか 次の定例会議会の開催予定日です

- 9月 1日(木) …… 本会議(議案上程・委員会付託)
- 7日(水) …… 未来づくり委員会
- 8日(木) …… 未来づくり委員会
- 13日(火) …… 街づくり委員会
- 14日(水) …… 街づくり委員会
- 23日(金) …… 本会議(一般質問)
- 26日(月) …… 本会議(一般質問)
- 27日(火) …… 本会議(一般質問・委員長報告・表決)

夜間議会を
開催します。
最終ページを
ご覧ください。

会議は、原則として午前10時(夜間議会は午後5時)に開会しますが、変更となることがありますので、傍聴でお越しの際は事前にお問い合わせください。

※ 請願・陳情の受付期限は、8月19日(金)です。

6月定例月議会のあらまし

平成28年6月定例月議会を5月30日～6月24日に開催し、東坂市長の施政方針が示されたほか、28年度一般会計補正予算、条例の制定・一部改正などを審議しました。

また、6月5日に日曜議会を開催し、各会派の代表による代表質問が行われました。

28年度一般会計補正予算 8億609万円を可決

歳入歳出予算の総額に8億609万円を増額した平成28年度一般会計補正予算(第2次)を賛成全員で可決しました。

その内容は、

- 市役所新庁舎整備に係る基本計画を策定する新庁舎整備基本計画策定事業に800万円
- 社会保障・税番号制度における情報連携開始に向け住民情報流出の可能性を低減するため、情報セキュリティの強化を行うコンピュータ・セキュリティ対策経費に4397万円
- 大東市スマイルミネーションやメディアへの積極的なPRの実施、および大東市ブランドの普及を図る大東の魅力づくり事業に1423万円
- ①府の備蓄基準見直しに伴う備蓄物資不足分の購入 ②転入者や希望者への配布用として防災マップの増刷 ③避難誘導看板の設置 以上を行う防災対策事業に1733万円
- 子育て世代が快適に暮らせる環境を創出するため、市域全体のエリア設計となる「立地適正化計画」を策定する人口流入アクションプラン推進事業に1213万円
- 旧深野北小学校跡地において、学校用途から複合用途への変更に合わせて法適合化工事と老朽化対策工事を実施する大東スタイル推進事業に8264万円
- 用途地域の見直しを進めるとともに、人口減少・高齢化が著しい龍間地域におけるまちづくりの検討を行うまちづくり調査検討事業に500万円
- 市内交通の円滑な処理のため、大東中央公園(広域避難地)へのアクセス道路である都市計画道路深野北谷川線の整備に向けて、調査・設計を行う深野北谷川線新設事業に1437万円
- 「大東市地域公共交通会議」での協議内容に基づいて東部地域の公共交通運行計画を策定し、地域の実情に応じた公共交通等の導入方法を決定する東部地域公共交通運行事業に380万円
- 学校の校庭を利用した雨水貯留施設の整備を行い、浸水被害の軽減を図る都市浸水対策事業に1098万円
- 水路の改修・整備を行い、環境改善を図る水路整備事業に132万円
- 子どもの見守りや認知症高齢者の徘徊対策として、カメラと受信機を組み合わせた多機能型防犯カメラを設置する安全・安心見守り事業に692万円
- 防犯対策として、犯罪抑止効果期待される青色防犯パトロール活動の充実を図るため、



議会市民レポーターの 聴いて見てだいとう市議会

活動に対する補助を行う青色防犯パトロール活動補助事業に30万円

●防犯カメラを設置する自治会に対して一定の補助(補助率10分の9、補助限度額18万円)を行い、安全で住みよい地域社会の実現を図る防犯カメラ設置事業に540万円

●住民自治の推進を図るため、自治区を最小単位とした全世代地域市民会議運営事業に207

9万円

●市内企業、創業希望者を対象に、売上向上と創業促進に特化した相談窓口(仮称D・biz)を立ち上げ、市内経済の活性化を図る大東ビジネス創造センター事業に1877万円

●認定こども園への移行を希望する民間保育施設に対し、施設改修経費の一部を補助することにより移行を促進する認定こども園移行整備費補助事業に92

81万円

●小規模保育施設を新たに1カ所設置するため、改修費用の一部を補助する地域型保育推進事業に2400万円
(金額は1万円未満四捨五入)

●意見書1件を可決
骨髓バンク事業において、ドナーが検査や入院により休業した場合の補償は行われていない

ことから、骨髓移植等の一層の

推進を図るため、ドナー休暇制度導入に関する企業等の取り組みの促進、ドナー休暇制度の検討、およびドナーが休業した場合の補償制度創設の検討について、政府に早期実現を強く要請する「骨髓移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。

大東市という城の完成に向けて

今年は大東市制施行60周年に当たります。この記念すべき年に市長・市議選が行われ、市長には東坂浩一氏が再選されました。

東坂市長は、6月定例会議会において施政方針を熱く語られ、1期目は大東市という城を補強し、2期目はその城に総合戦略という堀や壁を整え、市民が安心して住める城を築き上げるといふ、力強い信念が伝わってきました。引き続き頑張ってくださいと思います。

また、同じく17名の市議会議員も揃われ、これからの大東市に向けて手腕を振るわれることを期待いたします。

(Y.O.)

新議会への望み

4月の選挙で5名の新議員が入ったことで市議会は若返り、平均年齢は48歳になったと聞きました。

それぞれ議員の考えや主義主張はあると思いますが、安心して子どもを生育させることができ、障害者や高齢者に優しく、大東に住む人々が幸福になることを最優先に活動されることを望みます。そして、どんな災害が起こるか分からない不安な昨今、防災対策への最大限の尽力も希望します。

豊かな経験のある議員と新しい議員がそれぞれのメリットを存分に発揮される新生大東市議会に期待しています。

(住道1丁目 前川千恵子)

傍聴に行きましょう

4月の市議会議員選挙の激戦を勝ち抜いた議員による6月議会は、市民も関心をもって大勢傍聴に来られるだろうと思っています。しかし、普段よりは多いようでしたが、50名くらい収容できる傍聴席にはまだ余裕がありました。

傍聴者が多いと、質問する議員、答弁に立つ市長をはじめ関係部局の人たちも緊張感と責任感が増えることでしょう。

議員のみなさんは、選挙にかけたとき的情熱で、議会での活躍を市民に伝える。そのためにも、議会の傍聴に来てもらう。そんな努力もしていただきたいと思っています。

(緑が丘1丁目 和氣清実)



大谷 真司 議員

Q 本市の子育て施策を広く発信するためにも、就学前3年間の保育、教育費用の完全無料化など、インパクトのある施策を展開できませんか。

A 効果的な独自施策は子育て世代へのアピールにつながるかと認識しており、出産、子育てに係る負担等を検証し、魅力ある子育て環境の充実を図ります。

Q 熊本地震では複数の自治体庁舎が倒壊、損壊しました。本市の新庁舎建設の意義と必要性をどう考えていますか。

A 新庁舎は、防災拠点として役割を果たすべく、十分な耐震性、堅牢性を確保します。平成28年度中に基本計画を策定し、速やかに整備する考えです。

Q 多機能型防犯カメラについて、28年1月に2万9000人近くの署名要望が出され、施政方針に設置の意向が示されました。同カメラをどのように見守り施策に生かし、展開しますか。

A 通学路の安全や高齢者徘徊の移動経過を、ICタグで検索できる防犯システム構築のための検討を進めています。



子どもや高齢者の安全への効果が期待される多機能型防犯カメラ(例)

Q 本市まちづくり政策の独自性、迅速性を高めるため、建築主事を配置できませんか。

A 27年度は、建築確認の98.8%が民間の検査機関に申請されており、建築主事の配置は、研究が必要と考えています。



水落康一郎 議員

Q 市内の病児保育施設は、野崎地区の彩貴病児保育室と住道地区のあすなる保育園の2カ所があります。待機児童と同様に、病児保育のニーズにも需給バランスがあります。子育て世代が多く居住している西部地区には病児保育施設がありません。今後の西部地区での開設について見解を聞かせてください。

A 2施設の運用状況を十分に検証した上で検討してください。

Q 市内の病児保育施設は、野崎地区の彩貴病児保育室と住道地区のあすなる保育園の2カ所があります。待機児童と同様に、病児保育のニーズにも需給バランスがあります。子育て世代が多く居住している西部地区には病児保育施設がありません。今後の西部地区での開設について見解を聞かせてください。

A 2施設の運用状況を十分に検証した上で検討してください。



平成27年12月から病児保育が行われているあすなる保育園分園(末広町)

いきます。

Q 子育て環境に安心・安全な住環境を求める若年世代は多く、人口流出の要因の一つに市内の治安の悪さがあるのではと考え、平成27年3月議会を皮切りにこれまで、治安の回復、防犯カメラの大幅増設を提案してきました。今議会では、市が主体的に設置するものに692万円、自治会への設置補助に540万円が予算計上されています。新たな制度の概要を教えてください。

A 多機能型防犯カメラについては、子どもの通学路の安全や認知症高齢者の徘徊による移動経過をICタグにより検索できるよう、防犯カメラに移動時間や場所のわかる受信機能を備えた機器を活用するものです。また、防犯カメラの設置補助の拡充は、28年度より2年間の限定で、補助率10分の9、限度額18万円の補助を行うものです。



石垣 直紀 議員

Q 待機児童の解消に向けて、認定こども園への移行促進にどう取り組みますか。

A 平成27～28年度、既に5園が認定こども園に移行し、今後も移行が進むと考えています。6月補正予算で整備費補助事業9280万円を計上しており、これにより定員が10名拡大する予定です。



Q 共通到達度確認テストについて、説明してください。

A 基礎的な学習内容の定着度を確認するもので、市

独自に27年度から小学3～5年生、中学1、2年生を対象に実施しています。今後もテストの分析に基づいて授業改善に努め、個に応じた一層の学力向上を目指します。

Q 市庁舎の老朽化が進んでいます。建て替えについてどう考えていますか。

A 現庁舎は老朽化や狭隘化、耐震性の課題を抱えており、28年度中に基本計画を策定し、良質な市民サービスの提供、財政支出の抑制、複合化の視点から、速やかに整備を進める考えです。

Q 防犯カメラの設置補助拡充について、どう取り組みますか。

A 自治会への設置補助を、これまでの補助率2分の1、限度額10万円から、28年度より2年間は、補助率10分の9、限度額18万円とし、防犯カメラの設置を促進していく考えです。



天野 一之 議員

Q 全ての子どもに行き届いた教育環境を整えるため、公立小・中学校全学年で35人学級を実施できませんか。

A 少人数学級により教師の目が届きやすく、空間的なゆとりの効果も期待される一方、教師の工夫や授業改善が肝要です。先行自治体の現状や効果の十分な検証が必要と考えています。



Q 待機児童解消の対策として、西部地域への公立保

育所の増設が必要ではありませんか。

A 西南部地域の保育枠拡大が急務となっており、小規模保育所の開設など、民間活力を活用した取り組みを進めます。

Q 国民健康保険税引き上げによる健康不安への切実な声が多くあります。国保税の引き下げを求めますが、どうですか。

A 国保会計の累積赤字の解消、平成30年度の都道府県単位への広域化に鑑み、引き下げの状況にはないとの認識です。収入の減った世帯を対象とした減免制度や、納付相談の周知に努めます。

Q 市長・議員・特別職の2親等内の親族企業による市発注工事の受注を禁止する倫理条例を制定できませんか。

A 本市は、法令に基づき、透明性を確保した公平、公正な入札を行っており、政治倫理条例の制定は考えていません。



北村 哲夫 議員

Q 本市観光資源の飯盛城址や三好長慶のブランド化、他市との交流をどう進めますか。

A 徳島県藍住町や三好市などとの関係自治体間、市民団体同士が交流しており、連携の相乗効果で魅力向上を推し進めます。

Q 外国人観光客のインバウンドにどう取り組みますか。

A 飯盛山や野崎観音などの観光資源は、今後のPRにより外国人観光客の魅力スポットとなることが期待される野崎観音(野崎2丁目)



外国人観光客の魅力スポットとなることが期待される野崎観音(野崎2丁目)

国人観光客の魅力スポットになり得ると考えています。府や近隣自治体と連携し、観光ルートの確立や観光情報発信の強化に取り組んでいきます。

Q 道徳が「特別の教科」と位置付けられました。学校現場で道徳、人権教育をどう進めますか。

A 物事の本質を考える力や何事にも主体的に誠実に向き合う意志や態度、豊かな情操を育む道徳教育、自分と他者の大切さを認め人間関係づくりを深める人権教育に取り組み、いじめ問題や人権課題に対応できる子どもの育成に努めます。

Q 防災、復興対策としてどのような協定を結んでいますか。

A 市単独で対応できない規模の災害を想定し、奈良県生駒市、滋賀県長浜市との相互応援協定を結んでおり、医療、運輸、燃料などの部門でも災害時の協定締結を講じています。



中河 昭 議員

Q 高齢化が進行する中、高齢者支援についてどう考えていますか。

A 訪問・通所介護での市独自サービス、認知症カフェ、民間業者との見守り協定、元気でまっせ体操などに加え、三世代家族推進事業を実施しており、高齢者の見守りや孤立防止につなげる考えです。



Q 急速な少子化に対し、子育て支援の考えを聞かせてください。

A 価値観や生活様式が多様化する中、切れ目ない子育て

支援に取り組み、住んでよかったと実感できる施策を進めます。

Q 小・中一貫校の実施について、どう考えていますか。特に北条小学校は土砂崩れの恐れがあり、危険回避の観点からも北条中学校との一貫化を進めるべきではありませんか。

A 小・中一貫教育は9年間の系統的な教育課程の編成・実施が目的で、学校適正規模化の観点からも十分に検証し、慎重に制度設計を進めます。また、北条小学校は土砂災害特別警戒区域内にあり、一貫校の選定には危機管理上の必要性も十分把握する必要があると考えています。

Q 定員割れの公立幼稚園を保育所と統合できませんか。

A 子どもたちが伸び伸びと育つ環境整備の観点から、公民の役割分担を明確化し、適正な施設配置の結論を出す考えです。

一般質問

6月定例会月議会では、13人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

選挙公報の

インターネット公開を



中村 晴樹議員

(大阪維新の会)

問 若い世代の投票率向上や政治への関心を高めるため、早い段階で選挙公報をインターネットに公開するべきではありませんか。

答 選挙公報は全世帯に配布していますが、より多くの有権者へに周知するため、また若年者への選挙啓発の視点からも、市ホームページへの掲載を積極的に進める考えです。

● いつから掲載しますか。

○ 次回の市長・市議選挙から掲載する方向で考えています。

● 投票日以降の継続掲載は、有権者が公約の実行を検証する際の材料となります。掲載期間はどうしますか。

○ 総務省の見解では、次の選挙との混同や、選挙の公正を害するおそれがない形式であれば差し支えないとされており、今後検討していく考えです。

○ 総務省の見解では、次の選挙との混同や、選挙の公正を害するおそれがない形式であれば差し支えないとされており、今後検討していく考えです。

公立幼稚園の認定こども園への移行について



大束 真司議員

(公明党議員団)

問 (1)待機児童解消が問われる中、定員割れの公立幼稚園もあります。公立幼稚園の認定こども園への移行についてどう考

えていますか。

答 本市では既存施設の認定こども園化を待機児童解消策の一つと位置づけています。今後、幼児期の保育・教育における公立のあり方や将来的な保育の需給バランスを見据え、検討を進める考えです。

問 (2)中学校のグラウンドに設置された夜間照明が役立っています。さらなるスポーツ振興のため、公園への照明設置計画はありますか。

答 子どもたちに身近な公園の利便性を高めるため、整備予定の中垣内浜公園など多目的広場を有する都市公園について、地域と協議しながら可能な限

小・中学校の給食時間の変更を



光城 敏雄議員

(無会派)

り設置を検討する考えです。

問 小・中学校の給食時間が遅いと感じます。本市や、大阪府下、全国の状況はどうですか。

答 本市の小学校の給食開始時刻は、12時25分～35分、中学校は12時40分～45分で、府下や全国も概ね同様ですが、一部で始業時間が早いこと、休憩時間の短縮により本市より早い学校もあります。

● 発達期の子どもたちにとって遅いのではと心配です。給食開始は12時からとするのが望ましいと考えます。アンケート調査等を経て変更することは可能ですか。

○ 日課表は各校長が定めており、現行の設定は教育活動のバランスを十分配慮したものと考えています。現在まで給



平成28年度から30年度にかけて整備予定の中垣内浜公園(中垣内4丁目)

食時間に関する要望はありませんが、アンケート実施の判断もあり得ると思います。

大規模災害時の

水確保の対策についてなど



大谷 真司 議員
(公明党議員団)

問 (1)熊本地震の被災地では、水の確保が大きな問題となりました。本市ではどのような対策を講じていますか。

答 配水池の緊急遮断弁等により、全市民の1週間分の水が貯留可能です。また、平成30年度から水道管耐震工事を実施予定で、これにより指定避難所の市内8中学校や病院等への給水確保を図る考えです。

問 (2)28年10月から、同年4月以降に生まれた子どもを対象にB型肝炎ワクチンが定期接種化されます。対象外の0〜2歳児にも、市独自でワクチン接種費用を助成するべきと考えますが、どうですか。

答 3回接種を受ける必要があり、1回当たり半額の2500円を助成し、接種率を40%と仮定すると、試算では約830万円が必要となります。

生活サポート事業に対する

利用者の反応は



天野 一之 議員
(日本共産党議員団)

問 (1)平成28年4月から全国に先駆けて開始した新総合事業の生活サポート事業について、利用者の反応はどうですか。

答 「庭の手入れや病院の付き添い等の対応が助かる」「サービス内容を変えるのにプラン変更の手続きが不要で、融通が利き便利」等の好評の声がありました。一方、「無資格者で対応できるのか」との家族の声もありましたが、サポーターの養成方法を説明し、安心いただいています。

問 (2)歩道の段差解消について、地域から要望がある場所は、

答 どう対応していますか。

現地調査を行い、整備の緊急性、道路利用者のニーズ等を踏まえ、検討しています。今後も誰もが暮らしやすいまちづくりに向けて、バリアフリー化の取り組みを進めます。



歩道部分の段差解消が望まれる道路(氷野3丁目付近)

防犯灯の維持管理費は

市が負担を



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

問 (1)会員の高齢化や非会員の増加により、防犯灯の管理維持費が負担となっている自治会があります。市の責任で維持管理できませんか。

答 市が考える設置場所がある一

方で地域にも事情があり、両者が補完し合って地域の安全を確保することが重要です。今後も各地域に一定の負担をお願いする考えです。

問 (2)財政調整基金が他市より多く、市民サービスが置き去りにされています。教育の充実や国保税の引き下げに充当するべきではありませんか。

答 財政調整基金は年度間の財政の調整を図るために積み立てられるもので、約86億円のうち30億円程度が法人市民税の還付金問題に備えたものです。同基金が増え過ぎているとの認識はありません。

ボール遊びができる

環境整備の進捗状況は



品川 大介 議員
(清新会)

問 (1)ボール遊びができる場所づくりについて、進捗状況を教えてください。

答 児童遊園の枠組みを見直し、

ボール遊びができる公園などの区分化を図るため、調整を進めているところです。見直し後に、例えばモデル地区を選定し、地域の方々と相談しながら公園を再編する考えです。また、準備が整った学校で、夏休み明けから校庭解放を実施する予定です。

問 (2)南郷公園では、一部の生徒の行動が市民の利用を妨げています。どう対応しますか。

答 学校での指導や注意喚起、現場での直接指導のほか、地域の方々とともに巡視活動も行っています。また、家庭教育力を高めるための支援に取り組み、地域総がかりの教育体制づくりを進める考えです。

高校生のキャリア教育、リーダー育成について



中村 ゆう子 議員
(自民党翔政会)

問 高校生が対象の人材育成事業「マイプロジェクト」には、国

の地方創生加速化交付金が全額採択されました。本市がこれに取り組み意義を聞かせてください。

答 2泊3日の合宿を通して、身近なテーマの課題解決型学習を行います。関西初の実施で、地域への愛着心を持ち、地域創生の一翼を担う未来の人材を育成していく考えです。

募集中、本市在住・在学生枠の人数と周知方法を教えてください。

○合宿の定員70人中、本市に関わる生徒枠は40人の予定です。合宿は10月8日～10日、野外活動センターで行う予定です。市広報やフェイスブック



に加え、学校訪問や野外活動センターを通じて参加者を募る考えです。

北条小学校の安全確保を



中河 昭 議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 (1)北条小学校は土砂災害時の緊急避難場所から除外されており、保護者や地域は不安を感じています。除外されている理由を説明してください。

答 北条小学校周辺の山間部は、府が土砂災害警戒区域および特別警戒区域に指定していることから、除外しています。

擁壁や砂防ダムの設置等、安全策を講じ、指定の解除を目指すべきではありませんか。

○安全性を担保するためのハード整備について、研究していく考えです。

問 (2)飯盛城跡に景観を生かした展望台を整備し、北条地域の活性化につなげられませんか。

答 国史跡指定の前提となる調査研究に着手しており、専門家や関係者の意見を聞きながら整備の方向性を検討していく考えです。

健全な財政運営の

視点に立った事業計画を



澤田 貞良 議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 高齢化が進み、税収が必ず減ると言われる中で、今後多額の予算を投じる事業への決断をしていかなければなりません。長期事業、官民連携事業を含め、どのような財政収支見通しを立てていますか。

答 財政収支見通しには2駅周辺整備、道路、公園、学校施設維持補修等、総合計画に規定している事業を反映させており、各年度において見通しの修正を図ります。公民連携も積極的に取り入れる考えです。

下水道の耐震対策を急ぐべきですが、財政負担についてど

う考えていますか。

○平成28年度から下水道施設の長寿命化対策を、また30年度からは水道管耐震対策も実施予定です。国費を有効に活用し、企業債の発行を抑制しながら健全経営に努めます。

障害者が自立して生活できる支援制度の確立を



小南 市雄 議員
(清新会)

問 授産施設等に通う要支援者が、その後収入のある仕事により自立できる環境を整え、生きている喜びを実感できる制度が必要ではありませんか。

答 通所施設の利用支援やグループホーム等の住まいの確保、総合的な就労支援に取り組み、支援員の定期的な企業訪問による就職者の定着支援にも取り組んでいます。

グループホーム、通所施設、入所施設の利用人数を教えてください。 また、グループ

ホームに入所できない人への対策はどうなっていますか。

○平成28年5月末時点でグループホームは124人、通所施設は667人、入所施設は74人です。グループホームの重要性から、市独自の建設等に關する補助金制度を継続し、設置促進に努める考えです。

東部地域の公共交通手段の検討と進捗状況について



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

問 東部地域の公共交通について、デマンド型方式と定時定路線方式のメリット、デメリットを教えてください。

答 デマンド型方式でタクシータイプの車両を用いればルート設定の自由度が高くなり、需要に応じた運行もできます。デメリットは事前予約の抵抗感です。定時定路線方式は仕組みが分かりやすい一方、需要がないときも運行を要し、

ルート設定も限定されます。
地域公共交通会議の進捗状況はどうですか。

○各地域は、おおむねデマンド方式に前向きですが、今後運行ルート等具体案をつくり、各地域での意見交換を経て、再度会議を開催する考えです。平成28年度末までに同会議で運行計画を策定できるように努めます。

保育所の入所状況等のホームページ公開を



児玉 亮 議員
(大阪維新の会)

問 (1)保育所探しの保護者負担を減らすため、入所基準や各保育所の入所状況をホームページで公開すべきと考えますが、どうですか。

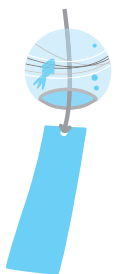
答 窓口において入所要件や入所の必要性、待機状況等の情報提供を行っているところですが、施設間の児童数の平準化も期待できることから、ホー

ムページ上での開示に向け検討していきます。

問 (2)犬や猫のふん尿、鳴き声、殺処分問題を解消するため、市で不妊去勢手術に対する補助を実施できませんか。



答 猫はペットであるか否かの判断が難しく、補助を廃止した市もあります。他の自治体の動向や本市の状況を見極め、制度導入の適否を十分調査、研究する必要があると認識しています。



一般質問の主な項目 (青色の項目は7～10ページにその質疑の要約を掲載しています)

[1] 酒井 一樹 議員

- ・野崎駅・四条驛駅周辺整備について
- ・**東部地域の交通手段の検討状況について**
- ・生活困窮者への相談・支援について
- ・空き家対策について
- ・防犯カメラの設置について

[2] 光城 敏雄 議員

- ・職員が議員を呼ぶ際の敬称について
- ・職員の国語力の向上を
- ・川の水をきれいにするために
- ・振り込め詐欺の被害を防止する取り組みを
- ・防犯カメラとプライバシーの保護について

[3] 中村 ゆう子 議員

- ・学校図書室への選任司書の配置について
- ・発達障がいへの理解の取り組みについて
- ・ふるさと納税の確進について
- ・防災面を含めた東部地域の活性化について
- ・住宅地域の環境問題について

[4] 品川 大介 議員

- ・三代代家族推進補助事業の距離要件の見直しと市内転居者への対象拡大について
- ・子育て世帯へのベビーカーの貸し出し
- ・教員および保護者の喫煙場所について
- ・老朽化した学校プールや塀の安全性と改修

[5] あらさき 美枝 議員

- ・財政調整基金が増えた経緯について
- ・東部地域交通の定時定路線の検討について
- ・ポンプ場整備の予算計上について
- ・豪雨被害時からの改善状況について
- ・**防犯灯の維持管理費は市が負担を**

[6] 天野 一之 議員

- ・健診項目の充実について
- ・健診の受診促進の取り組みについて
- ・生活サポート事業のサポーター登録状況
- ・新総合事業の介護事業者の状況について
- ・新総合事業の今後の展開について

[7] 大束 真司 議員

- ・多機能型防犯カメラの設置について
- ・学力向上ゼミの効果と放課後の指導について
- ・家庭学習定着の取り組みについて
- ・府営住宅の移管について
- ・新公会計制度の導入について

[8] 澤田 貞良 議員

- ・本市機構の見直しによる風土改革について
- ・職員採用計画について
- ・**財政収支見通しについて**
- ・市債発行計画について
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付金について

[9] 小南 市雄 議員

- ・学校園教育環境の充実について
- ・歴史文化史跡と自然を活用した大東観光計画
- ・すべての人にやさしいまちづくりについて
- ・大東市の公園・緑地について
- ・市役所の日曜日の開庁について

[10] 中村 晴樹 議員

- ・**選挙公報のインターネット公開について**
- ・**インターネットへの継続掲載について**
- ・生ごみを減らすための取り組みについて
- ・レジ袋のリフーズ推進と分別の啓発を
- ・ごみ減量に関し市民に分かり易い概要版を

[11] 児玉 亮 議員

- ・待機児童対策と解消に向けた明確なビジョン
- ・送迎保育ステーションについて
- ・弾力運用による保育の質低下の防止対策
- ・**犬・猫のふん尿、鳴き声の苦情対策について**
- ・**犬・猫の殺処分について**

[12] 中河 昭 議員

- ・東部地域の巡回バス運行について
- ・小・中一貫教育について
- ・認定こども園について
- ・龍間地区のまちづくりについて
- ・1万人の盆踊りについて

[13] 大谷 真司 議員

- ・大規模災害時のSNSによる情報発信
- ・非構造部材耐震化のさらなる拡大について
- ・認知症対策について
- ・公職選挙法改正に伴う期日前投票所の拡充
- ・**B型肝炎ワクチン接種の公費助成について**

※掲載は発言順



議会活動日誌

(平成28年3月定例会以降のもの H.28.3.12～H.28.6.24)

3月

- 22日 ●大東四條畷消防組合議会臨時会
- 24日 ●大東市都市計画審議会
- 29日 ●飯盛霊園組合議会

4月

- 21日 ●熊本地震街頭募金活動

5月

- 6日 ●会派代表者会議
- 18日 ●本会議(平成28年開会議会第1日目)
- 会派代表者会議
- 開会議会正副委員長互選
(各常任・特別委員会、議会運営委員会)
- 19日 ●未来づくり委員会
- 本会議(第2日目)
- 会派代表者会議

- 24日 ●全議員議案説明会
- 議会運営委員会
- 26日 ●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会
- 30日 ●議会報告会
- 本会議(6月定例会月議会第1日目)
- 大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会
- 31日 ●全国市議会議長会定期総会

6月

- 5日 ●本会議(第2日目)日曜議会
- 9日 ●未来づくり委員会
- 13日 ●街づくり委員会
- 20日 ●会派代表者会議
- 21日 ●議会運営委員会
- 議会市民レポーター会議
- 22日 ●本会議(第3日目)
- 23日 ●本会議(第4日目)
- 議会運営委員会
- 24日 ●本会議(第5日目)

付議された議案の審議結果 6月定例会議会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名(議席順)	公明党議員団			清新会			大阪維新の会		日本共産党議員団	自民党翔政会	自民党議員団と無所属の会	無党派	結果					
		大東真司	酒井一樹	寺坂修一	大谷真司	小南市雄	品川大介	水落康一郎	児玉亮	中村晴樹	石垣直紀	天野一之	あらさき美枝		中村ゆう子	北村哲夫	澤田貞良	中河昭	光城敏雄
28年度補正予算	一般会計補正予算(第2次)	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	固定資産評価審査委員会委員の選任(川村常雄氏)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
条例の制定	深野三丁目地区地区計画の区域内における建築物の用途の制限に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例・規則の一部改正	市議会政務活動費の交付に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市議会会議規則	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団員等公務災害補償条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	証人等の実費弁償に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	非常勤職員の報酬および費用弁償に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	可決
	市立幼児発達支援教室条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市立老人福祉施設条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	可決	
意見書	骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	市道路線の認定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議員の派遣	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

市議会ホームページをリニューアル

市議会ホームページをリニューアルし、新たに市議会ニュースを掲載しているほか、6月22日より本会議のライブ中継を配信しています。また、スマートフォンでもご覧いただけるようになりました。

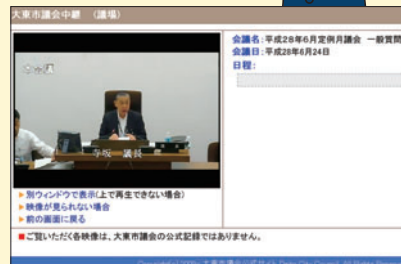
なお、過去1年間の本会議については、これまでどおり録画映像も配信しています。ぜひご覧ください！

<http://daito.gijiroku.com/gikai/>



ライブ映像で臨場感ある本会議を！

スマートフォンでどこでも見ることができます



9月23日(金)に夜間議会を開催します

9月23日(金)午後5時から夜間議会を開催し、6会派の議員による一般質問が行われます。みなさまの傍聴をお待ちしています。

★一般質問

- ① 小南 市雄 議員(清新会)…17:00～
- ② 中村ゆう子 議員(自民党翔政会)…17:40～
- ③ 酒井 一樹 議員(公明党議員団)…18:20～
- ④ 天野 一之 議員(日本共産党議員団)…19:10～
- ⑤ 澤田 貞良 議員(自民党議員団と無所属の会)…19:50～
- ⑥ 石垣 直紀 議員(大阪維新の会)…20:30～

※時間は目安です。議事の進行等により、変更となることがあります。